

新市のまちづくりへの提言(572件)から

「新市まちづくり計画」策定の参考とするため、関係市町村の住民や職員を対象に昨年12月26日から今年1月31日まで提言募集を行いました。その結果がまとまりました。住民、職員の皆様、ご協力ありがとうございました。応募のあった572件のうち主なものをご紹介します。すべての提言は①社会基盤 ②生活環境 ③保健福祉 ④産業経済 ⑤教育文化 ⑥その他の6分野に区分し、提言集として各市町村役場で閲覧できるほか、川西薩地区法定合併協議会のホームページに掲載しています。

<p>■社会基盤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニFM局の開局と、インターネットとの相互活用（52歳、男性） ・光ファイバー網を隅々まで敷き、市民が一体感を実感できるIT都市（35歳、男性） ・都市部と郡部の交流のための交通体系整備、地域通貨導入など（39歳、男性） ・離島地域をつなぐ海上交通機能の拡充や料金引き下げ（29歳、女性） ・若者を中心とする強力な集客を期待できるような大型観光施設の建設（50歳、男性） 	<p>キーワード</p> <p>「交通環境」「高速通信網」「駅」</p>
<p>■生活環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「つくる人の顔が見え安心して食べられる安全な食品が提供される」という点を新市のイメージづくりに生かしたい（42歳、男性） ・旧市町村ごとに生ごみの飼料プラントを整備し、リサイクルを図る（男性） ・自然と共存するまちづくりの方法を地域自治の中で進めていく（51歳、男性） ・海に開かれ、温泉や自然景観を有し、歴史と文化を大切にす観光と福祉の都市（41歳、男性） 	<p>キーワード</p> <p>「自然」「景観」「歴史文化」「港」「災害」「活気」「魅力」</p>
<p>■保健福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康で自立して生活できる健康長寿のまちづくりを目指した「びんびん・しゃんしゃん運動」（53歳、男性） ・さまざまな生涯学習講座やボランティアの紹介など総合的な学習情報提供・相談を行える生涯学習センターの設置（26歳、女性） ・安心して子どもを育て、女性も働き続けられる施設や制度の整備・充実（60歳、男性） ・学童保育、障害児療育、育児サークルなど子どもたちが健やかに過ごすための施設や事業を（29歳、女性） 	<p>キーワード</p> <p>「高齢者」「健康」「少子高齢化」「雇用」「子育て支援」「ボランティア」「交流」</p>
<p>■産業経済</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新卒者が即就職できる地元企業の育成と優良企業誘致の促進（49歳、男性） ・豊富な自然（海・山・川・温泉等）を生かした体験型イベントの開催（41歳、男性） ・新幹線開業に対応した、滞在型観光コースの設定（52歳、男性） ・新市の特色である海、山、温泉、郷土料理を一体化した観光振興（34歳、男性） ・食に関する1次産業（農業・水産業）、関連2次産業（食品加工）、3次産業（グルメ・旅・温泉）の総合的な振興で「美味・安全な食のまち」を（42歳、男性） ・農業を地域基幹産業と位置付け、農業生産基盤の整備、担い手育成を（54歳、男性） ・農業・商業の活性化を図り、地産地消の推進（51歳、男性） ・ブランドショップの誘致などで鹿児島市の天文館のように若者が集まる街を（26歳、男性） ・鹿純大交換留学生と水産貿易業者の交流機会として貿易事務等に特化したインターン補助制度の創設（26歳、男性） 	<p>キーワード</p> <p>「海・山・川・池・島」「温泉」「祭」「若者」「商店街」</p>
<p>■教育文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地に古くから伝わる文化（郷土芸能・祭り・文化財）、地名を残してほしい（42歳、男性） ・中央図書館、児童生徒の研修施設、教職員・保護者の研修施設などの整備（46歳、男性） ・新市内の学校の交流を活発にしてほしい（28歳、女性） ・世界に通用する子どもの育成のため、留学制度を創設（38歳、男性） ・寺小屋教育（市民ゼミ）制度の創設及び支援（26歳、男性） 	<p>キーワード</p> <p>「郷土芸能」「伝統行事」「地域のイベント」「文化財」</p>
<p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民参加による政策の展開（出資・事業参画）を図り、住民の意識改革を（39歳、男性） ・中心市街地だけでなく遠隔過疎地にも十分配慮された政策を（52歳、男性） ・民間の優れた人材を年齢制限など設けずに取り込む新市の組織づくりを（28歳、男性） ・住民の心を豊かにするコミュニティづくり（53歳、男性） 	<p>キーワード</p> <p>「行政」「住民」「活気」「幸せ」「若者」</p>